

新庁舎整備に関するワークショップ

第3回

R7(2025)年8月3日

市民会館シアーズホーム夢ホール大会議室

■ 本日のプログラム

時間	内容
12:45～	受付・ご案内
13:00～	開会あいさつ、市長あいさつ(5分)
13:05～	本日のプログラム、前回までのおさらい(5分)
13:10～	ワークの進め方説明(5分)
13:15～	意見交換(35分) ※テーブルによって、適宜、自己紹介等 第1回、第2回のおさらい ワーク① 新庁舎の未来は？ ワーク② 市民利用スペースで何をする？
13:50～	発表(55分) 各チーム6分程度（発表3分、質疑応答3分）
14:45～	閉会あいさつ、写真撮影(10分)

これまでの振り返り

■基本計画フェーズ：市民ワークショップ全3回の流れ

6月15日(日)

13:00～15:00

@熊本城ホール

中会議室 E1+E2

7月6日(日)

13:00～15:00

@熊本城ホール

中会議室 E1+E2

8月3日(日)

本日

13:00～15:00

@市民会館シアーズホーム夢ホール

大会議室

話し合いのテーマ

①どんなまちになってほしい？

目指すべきまちの将来像

②まちの中で新庁舎周辺の役割は？

新庁舎周辺地区の位置づけ・役割と
まちなか庁舎のあり方

話し合いのテーマ

①新庁舎をどう使う？

新庁舎の利用者像

②必要な空間・機能は？

想定した利用者像から利用シーンと
必要な空間・機能を整理

話し合いのテーマ

①新庁舎の未来は？

新庁舎での過ごし方

②市民利用スペースで何をする？

市民利用スペースに必要な空間・機能、
使い方

徐々に議論の対象を絞っていきます！

まち全体について

新庁舎について

市民利用スペース（低層部等）

第1回ワークショップの振り返り

■第1回ワークショップのご意見まとめ

テーマ①どんなまちになってほしい？

通町筋・桜町周辺地区の「まちの将来像」 に関するご意見まとめ

- ・熊本城や自然など、熊本らしさが詰まったまち
- ・人が中心の、回遊したくなるまち
- ・安心安全で、こども達が楽しめるまち
- ・商店街のポテンシャルで、昼も夜も楽しめるまち
- ・老若男女が憩えるまち



テーマ②まちの将来像実現に向けて、新庁舎周辺の役割は？

新庁舎周辺地区の位置づけ・役割 に関するご意見まとめ

- ・いつでも多様な人が集える場所
- ・日常利用と災害対応を備える
- ・情報の発信と収集
- ・回遊の拠点
- ・まちに足りない機能を補完

まちなか庁舎のあり方 に関するご意見まとめ

- ・熊本らしさを感じる庁舎
- ・安全安心を守る防災拠点
- ・だれでも日常利用できる場所
- ・カッコ良い、愛着をもてる庁舎
- ・環境への配慮



第1回ワークショップの振り返り

■第1回のグラフィックレコーディング



第2回ワークショップの振り返り

■第2回ワークショップのご意見まとめ

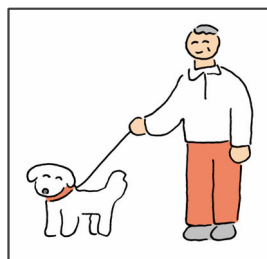
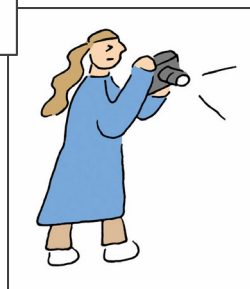
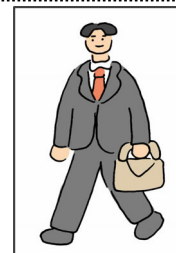
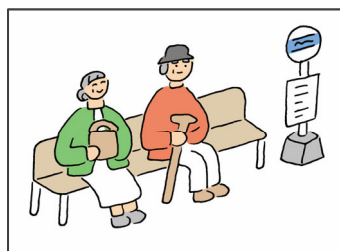
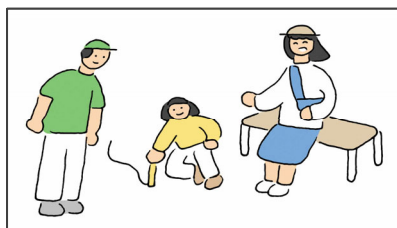
テーマ① 想定した利用者像

事務局で設定

70代男性：手続きで来庁、杖を使用
30代女性：乳幼児連れ、車で来庁
40代女性：車いす使用、バスで来庁
50代男性：仕事で本庁舎、私用で区役所に
10代女性：塾帰りに友達と一緒に立寄り
3人家族：県外から観光に、荷物多い
20代男性：海外から転入、日本語話せない

各グループが自由に設定

3人家族：休日の買い物ついでに立ち寄り
50代男性：他県職員、情報収集に来庁
3人家族：県外から観光に、土地勘ない
10代女性：高校の友達と放課後自習に
40代女性：平日の夕方、イベントついでに
50代男性：母親の手続きの為、県外から来庁
30代夫婦：障がいに関する相談に、妻が介助



イラスト出典：居心地のいい歩いて楽しめるまちなか未来図（熊本市中心市街地ウォーカブルビジョン）

第2回ワークショップの振り返り

■第2回ワークショップのご意見まとめ

テーマ② 庁舎での過ごし方、必要な空間・機能

	理想的な過ごし方	必要な空間・機能
利用しやすく	色んな方向からアクセスできる	複数の出入口
	外から駐車場の入り口がすぐ分かる	(空き)駐車場が分かりやすい標識
	サクラマチクマモトからアクセス	サクラマチクマモトと接続
	レンタサイクルでアクセス	敷地内にレンタサイクルポート
	手続きを効率的に	予約システム、AIコンシェルジュ
楽しく快適に	だれでもゆったり休憩	カフェやキッズスペースを備えた休憩スペース（クーリングシェルター）
	観光や歴史等の情報収集	情報発信コーナー
	熊本城の展望を楽しむ	屋上に展望スペース（屋根付き）
	各種イベントに参加	商業的、多目的に活用できるイベントスペース
誰でも安心	障がい者が通りやすい動線	障がい者の動線計画
	こどもを遊ばせながら休憩	キッズスペースの設置
	だれにでも行先を分かりやすく	分かりやすいサインの設置
	外国人の方もスムーズに手続き	多言語対応タブレットの設置



※イラストはイメージです。

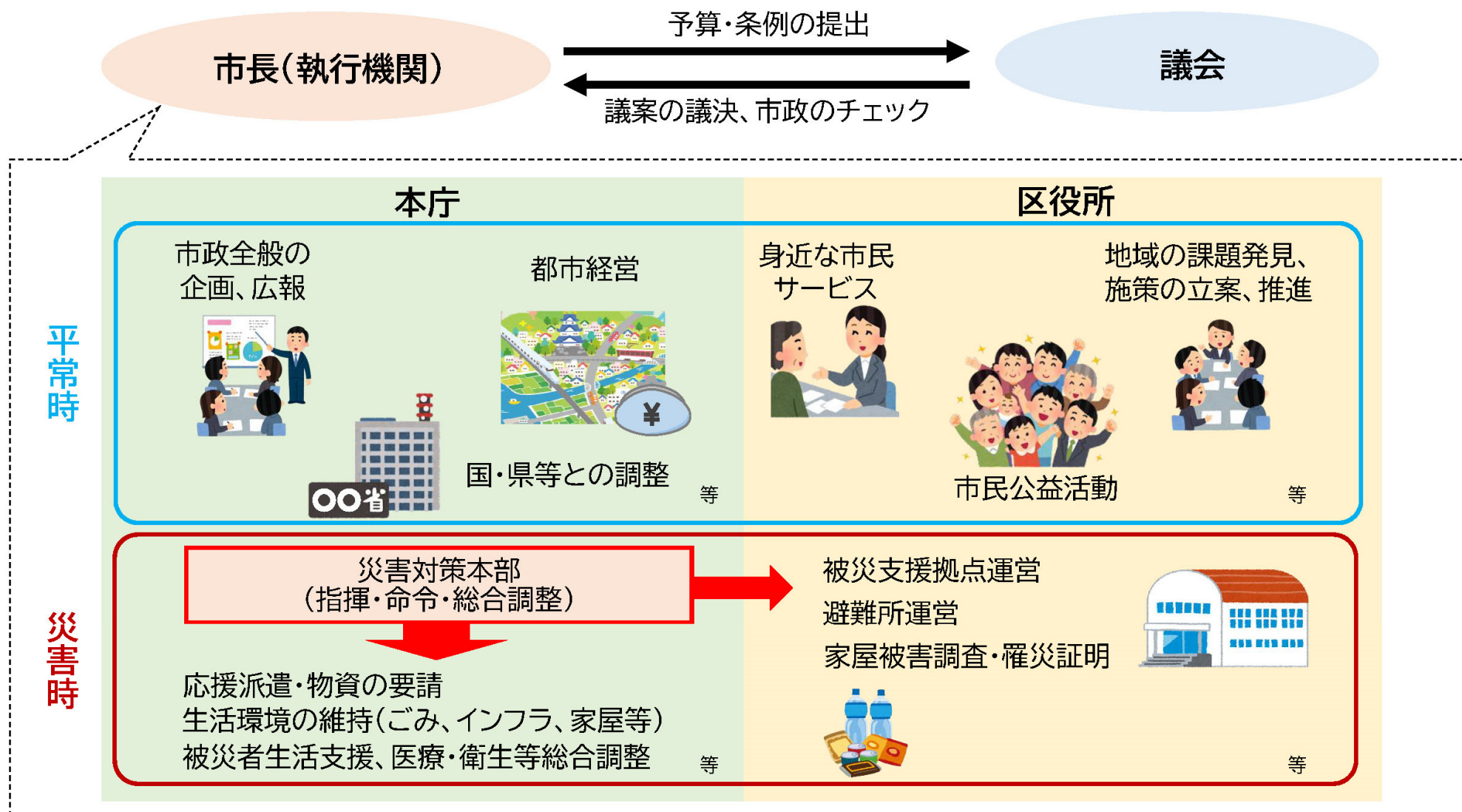
第2回ワークショップの振り返り

■第2回のグラフィックレコーディング



第2回ワークショップの振り返り

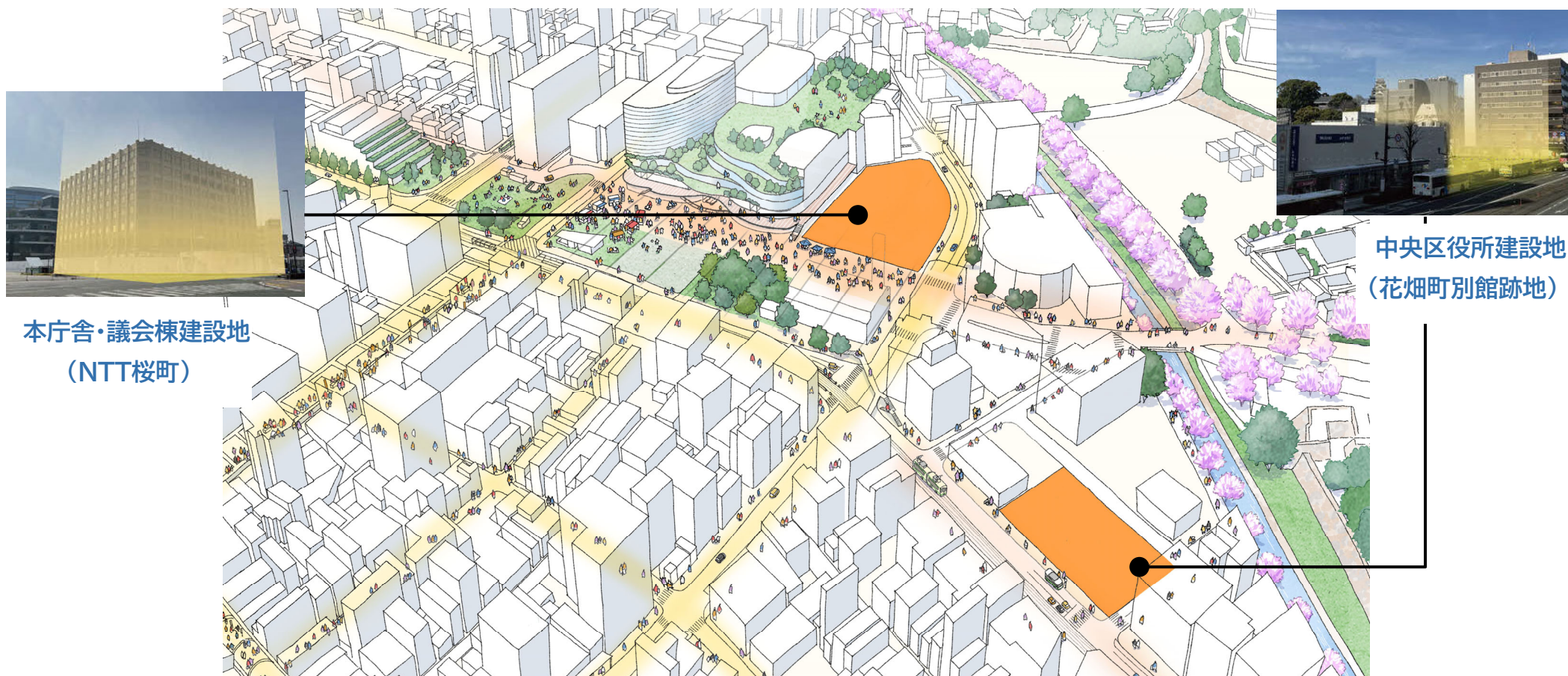
■本庁舎等の役割について



第2回ワークショップの振り返り

■建設地

- 各候補地の立地特性、建替計画、概算事業費を比較検討し、本庁舎及び議会棟の建設地については、「NTT桜町敷地」を選定
- 中央区役所は、良好な景観の確保、賑わいの観点から、本庁舎及び議会棟とは分けて建設することとし、「花畑町別館跡地」を建設地として選定



ワークショップ ワーク①

■新庁舎での過ごし方～市民利用スペースの役割～

1) これまでのワークショップの内容を振り返りましょう

**第1回：まちの将来像や
まちなか庁舎のあり方等**

テーマ① どんなまちになってほしいか
通町筋・桜町周辺地区のまちづくり

- ぶらぶら歩きを楽しめる、魅力の詰まったまち
- 変化に富み、熊本の魅力が感じられるまち
- 車ではなく、人中心のまち訪れやすい来やすいまち

テーマ② まちの中での新庁舎周辺の役割は？
新庁舎周辺地区の位置づけ・役割

- 〇まちの中で立ち寄れる場所、休憩・体験ができる場所
- 〇企業・市民・観光客・学生たくさんの方が集まる場所
- 〇地区の中心となる回遊の拠点となる場所

まちなか庁舎のあり方

- 〇熊本の歴史・産業
- 〇防災、環境、安全
- 〇かっこいい、行きやすい

新庁舎整備に関するワークショップ 第2回 テーブル： A

テーマ① 利用者像（ペルソナ）の設定

名前（仮名）：フジワラ
年代・性別：70代男性
職業：無職（年金生活）
趣味：囲碁、地域の老人活動
住まい：中央区

来庁場所：中央区役所
来庁日時：平日の午前
来庁目的：後期高齢者医療制度の手続き

必要な空間・機能

- 市電やバスで移動
- 入口が2か所ほしい
- 2か所の入り口
- 分がかりやすいインフォメーション
- クーリングシエーター
- 入ってすぐ情報発見
- 展望フロア（休憩スペース）
- 活動スペース

第2回：利用シーンや理想的な過ごし方

2) 未来の新庁舎での過ごし方から、本庁舎・区役所の市民利用スペースの役割について考えましょう

新庁舎整備に関するワークショップ 第3回

まず意見を付箋に書いておいて、ワーク②を行ったあとにまとめて書いても良いです。

テーブル：

本庁舎の市民利用スペースの役割

区役所の市民利用スペースの役割

熊本の魅力を発信する場

市民活動を支援する場

本庁舎・区役所の機能や訪れる人、立地特性も考慮して役割を考えましょう

屋上

中間階

2F

1F

屋上

中間階

1F

ワークショップ ワーク②

■市民利用スペースに必要な空間・機能

1) 第2回で挙げた必要な空間・機能から
市民利用スペースに関係する部分を挙げてみましょう

2) ワーク①の役割分担も踏まえ、本庁舎・区役所それぞれに
取り入れるとよい空間・機能について話し合きましょう

新庁舎整備に関するワークショップ 第2回 テーブル: A

テーマ① 利用者像（ペルソナ）の設定

 名前（仮名）：フジワラ
年代・性別：70代男性
職業：無職（年金生活）
趣味：囲碁、地域の老人活動
住まい：中央区

来庁場所：中央区役所
来庁日時：平日の午前
来庁目的：後期高齢者医療制度の手続き
来庁手段（交通手段）：徒歩
来庁人数（同伴者がいるか等）：1人
配慮事項等：足腰が弱く、杖を使用

テーマ② 利用シーンと必要な空間・機能

利用シーン (行動の流れ・場所)	理想的な過ごし方	必要な空間・機能
・住まい(サクラマチ)から徒歩で区役所へ	・市電やバスで移動	・2か所の入り口
・区役所に入る	・入口が2か所ほしい	・クーリングシェルター
・窓口をさがす	・分かりやすいインフォメーション	・展望フロア(休憩スペース)
・区役所で手続き	・クーリングシェルター	・活動スペース
・地域活動の情報探し	・入ってすぐ情報発見	
・疲れて休みたい		
・歩いて帰宅		

来庁手段（交通手段）：車
来庁人数（同伴者がいるか等）：3人(家族)
配慮事項等：土地勘が無い

テーマ② 利用シーンと必要な空間・機能

利用シーン (行動の流れ・場所)	理想的な過ごし方	必要な空間・機能
・車でサクラマチに到着	・駐車場がすぐ見つかる	・わかりやすい標識 (距離が分かりやすい)
・サクラマチ周辺で買い物	・子どもが退屈しない ・待ち時間が少ない	・屋上or展望スペース (障がい者しやすい)
・庁舎で根本について知る (子どもがフロンティアに興味)	・子育て情報発見 ・情報発信スペースと遊び場が一体のスペース	・根本の広域地図 ・情報発信スペースと遊び場が一体のスペース
・イベントに参加する	・ポップアップストア ・展示会等に行く	・商業的に活用できるスペース ・展示会等に活用多目的スペース
・駐車場に移動して車で帰宅		

